

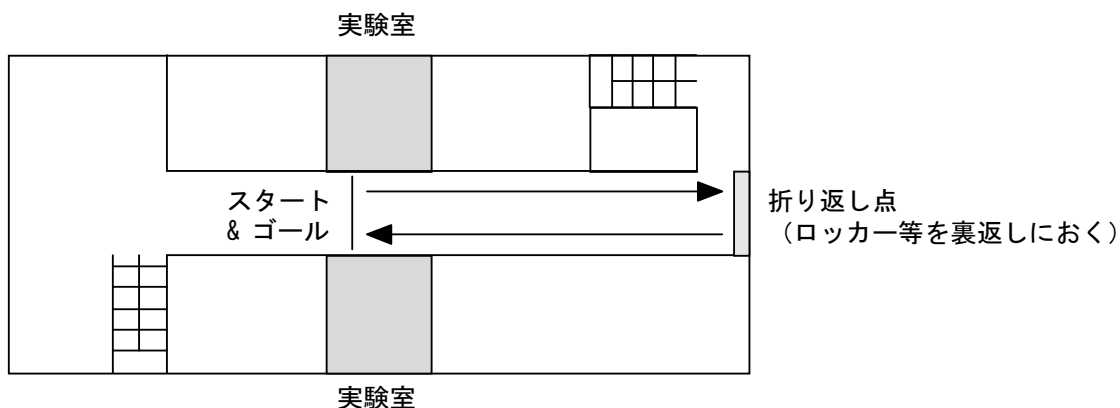
## 平井研・野方研ロボットコンテスト

エクセル3の廊下を往復するロボットを製作する。 実験室と折り返し点を往復する。

**条件** 単独でも3人までのチームを組んでも良い。  
ビジョン、光、超音波など、どのようなセンサを用いても構わない。  
ロボットには、ノートPCやワンボードマイコンを搭載しても良い。  
抽選でグループ毎に走行する。  
走行前に、ランドマーク等を設置しても良い。走行終了後は元に戻す。  
**注意：床にガイドテープを貼ること（ライントレース方式）は禁止**

**評価** 3回走行して、最も短い時間を、そのグループの記録とする。  
得点は、記録（5割）とパフォーマンス（5割）から算出する。  
記録 : 最短時間  
完走できない場合は、走行距離（タイル枚数）  
パフォーマンス : メカニズムやセンシング、アルゴリズムの工夫と面白さ

### エクセル3



実験室の廊下にある出っ張り部分の前をスタート地点とする。  
部屋の入り口の凹凸には対応すること。  
給湯室の入り口はふさぐ。  
廊下のタイル：一辺 30cm スタートから折り返し点までタイル 73 枚＝約 22m

ロボットコンテストプレ大会 2004年4月予定  
短い距離でテスト走行

ロボットコンテスト発表会 2004年5月末予定

今年度の結果、参考資料 <http://www.ritsumei.ac.jp/se/~hirai/contest/>